

第 1 部

破天荒な一生 ——じゃじゃ馬の生死感——

稲野辺 正男

- 1 生かされて生きてきた
  - (1) 生い立ち
  - (2) 幼少時代
  - (3) 小学生時代
  - (4) 中学生時代
  - (5) 高校生時代
  - (6) 学生時代
- 2 生かされて生きている
  - (1) 社協に就職するまで
  - (2) 社協に就職して
    - ① 地域福祉活動
    - ② 手をつなぐ親の会活動
    - ③ 肢体非自由児（者）父母の会連合会
    - ④ ボランティア活動
    - ⑤ 茨城県施設職員退職金制度及び互助会制度
    - ⑥ 福祉教育活動
    - ⑦ 施設職員職業紹介センター
    - ⑧ 心身障害児（者）福祉協会活動
    - ⑨ 「いばらきの福祉」広報活動
    - ⑩ 局内における総務・財務活動
    - ⑪ 全国・都道府県・市町村に同期（仲間？）が生まれた
    - ⑫ 社協に就職して、その経験が生かされた職場
    - ⑬ 社協で気づき、考え、実行したこと
    - ⑭ 自分が刻んだと思える活動
- 3 生かされて生きていこう
  - ① カトリック水戸教会での活動、  
ボーイスカウト活動、地域（自治会？）の活動
  - ② のんだくれ人生
  - ③ 病気に罹り歩んだ人生
  - ④ 一度死んで、今生まれ変わった人になって生きている人生
- 4 終わりに
  - ① 社会が全体幸せにならない限り一人一人の幸せはあり得ない
  - ② 花の香りに促され永遠の生命を包みつつ

第 2 部

フェスティバル

- 1 自然生クラブ 太鼓演奏
- 2 踊正太郎 津軽三味線コンサート
- 3 尚恵学園ミュージックベルグループ”風” 演奏
- 4 郷土芸能 石岡ひよっこおどり